

お知らせ

めぐろ衣類回収プロジェクトが始まります！

7月から衣類の回収を始めます。不要な服などを衣類回収に出すことで、ごみの減量につながります。家にある不要な服をぜひお持ちください。詳細は区画(コード①)をご覧ください。



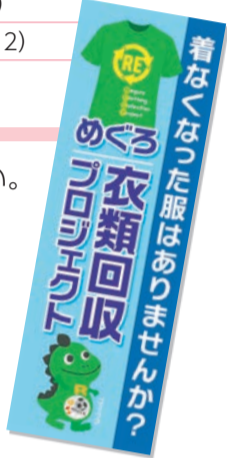
区施設での巡回回収

毎月1回程度、区の施設で回収します。各会場の巡回回収受け付けにお声かけください。

時9:30~12:00

日程	会場
7月17日(水)	東山住区センター(東山2-24-30)
8月15日(木)	不動住区センター(下目黒6-8-23)
9月18日(水)	油面住区センター(中町1-6-23)
10月15日(火)	碑住区センター(碑文谷2-16-6)
11月13日(水)	中根住区センター(大岡山1-37-2)

青いのぼり旗が目印!



ボックスで回収

7月から設置する回収ボックスをお持ちください。

場総合庁舎本館6階清掃リサイクル課

〈下記の期間、イオンスタイル碑文谷(碑文谷4-1-1)に設置します〉

時7月1日(月)~31日(水)9:00~22:00

場3階目黒通り側シースルーエレベーター前

目黒区エコプラザでも引き続き衣類を回収します。詳細は、目黒区エコプラザ(☎5721-2300、FAX5721-2316)へお問い合わせください。

注意点

- ・区内の家庭から出た衣類に限る
- ・中身が見える袋に入れ、口をしっかりと縛る(紙袋や段ボール不可)

回収できるもの(他の人に譲れる状態のもの)

- ・洗濯済みで匂いなどがいいきれいな衣類
洋服、綿製の肌着、パジャマ、補正下着、ハンカチ、スカーフ、マフラー、ネクタイ
- ・清潔な布類
タオル製品、カーテン(フックは外す)、毛布・シーツ(綿の入っていないもの)



回収できないもの

下記の他、洗濯していない、破れ、汚れ、ダメージ、毛玉がある、ペットが使った、匂いのあるものは不可

- ・靴、ベルト、帽子、バッグ、靴下、手袋などの雑貨類
- ・バスマット、ひざ掛け、カーペット、布団、ベッドパッド、雑巾、布の端切れ
- ・綿製ではない肌着、作業着、スキーウェア、柔道着、制服、肩パッド入りの服、はんでん、和服、レインコート



場清掃リサイクル課計画普及係(☎5722-9883、FAX5722-9573)

めぐろかがやきプロジェクト NEWS



新たな区民センター等整備・運営事業の進捗状況をお知らせします

どのような施設を整備するの?

新たな区民センター等(16年度から供用開始予定※)は、機能融合による新たなサービスの提供、将来にわたって区民が使いやすい空間の整備などを基本理念としています。交流が絶えず生まれ、空間全体の中で文化を感じられる、魅力ある施設を目指し、区有施設見直しのモデルケースとして検討を進めています。

施設は、3つの敷地に分けて構成します。

※小学校等複合施設は、15年度から供用開始予定

● 北側敷地

区民センター、美術館、民間機能などを設ける予定です。アートをはじめとしたさまざまな要素が交わり合う、区民活動の拠点となる複合施設を整備します。

● 公園敷地

オープンスペースを設け、さまざまなイベントなどを開催することでにぎわいや交流を生み出します。

● 南側敷地

小学校内に住区センターを複合化し、世代間の交流や地域の課題解決を担う拠点として整備します。

事業者の公募開始は、7月頃を予定しています。めぐろかがやきプロジェクトに関する詳細は、区画(コード②)をご覧ください。



場資産経営課(☎5722-9876、FAX5722-6134)

フォトアラカルト

区内でのイベントなどを、写真を中心に伝えします。

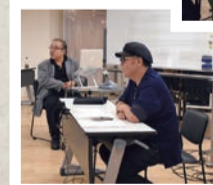
7年4月開校 目黒南中学校・目黒西中学校の新校歌は生徒たちが一緒に作ります!

7年度に開校する目黒南中学校(第七中学校と第九中学校の統合)、目黒西中学校(第八中学校と第十一中学校の統合)の校歌制作ワークショップの様子をお届けします。

目黒南中学校

ワークショップの講師として、シンガーソングライターの中西圭三さんが参加しました。

本格的な機材と、東京音楽大学のレコーディングスタジオを使用して制作を行いました。



目黒西中学校

シンガーソングライターの植村花菜さんがワークショップの講師を務めました。

統合する両校の音楽室を会場にして、生徒たちと対話を重ねながら制作を行いました。



場広報課(☎5722-9486、FAX5722-8674)